

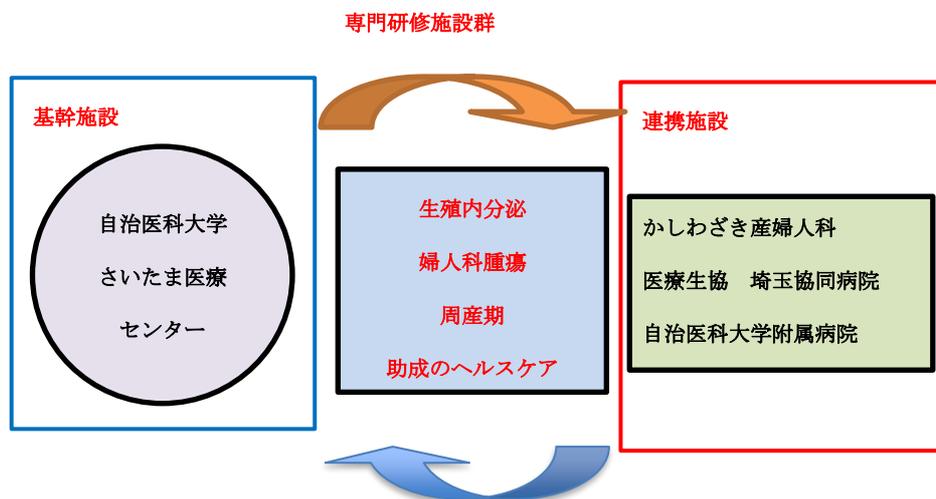
# 自治医科大学さいたま医療センター

## 専門研修コース例

### A. 自治医科大学さいたま医療センター専門研修コースの概要

自治医科大学さいたま医療センター専門研修コースでは自治医科大学さいたま医療センター産科婦人科を基幹施設とし、連携指導施設とともに医療圏を形成して専攻医の指導にあたる。これは専門医養成のみならず、地域の安定した医療体制をも実現するものである。さらに、指導医の一部も施設を移る循環型の医師キャリア形成システムとすることで、地域医療圏全体での医療レベルの向上と均一化を図ることができ、これがまた、専攻医に対する高度かつ安定した研修システムを提供することにつながる。

研修は、原則として、自治医科大学さいたま医療センターおよびその連携病院によって構成される、専攻医指導施設群において行う。研修の順序、期間等については、個々の産科婦人科専攻医の希望と研修進捗状況、各病院の状況、地域の医療体制を勘案して、自治医科大学さいたま医療センター産科婦人科専門研修プログラム管理委員会が決定する。

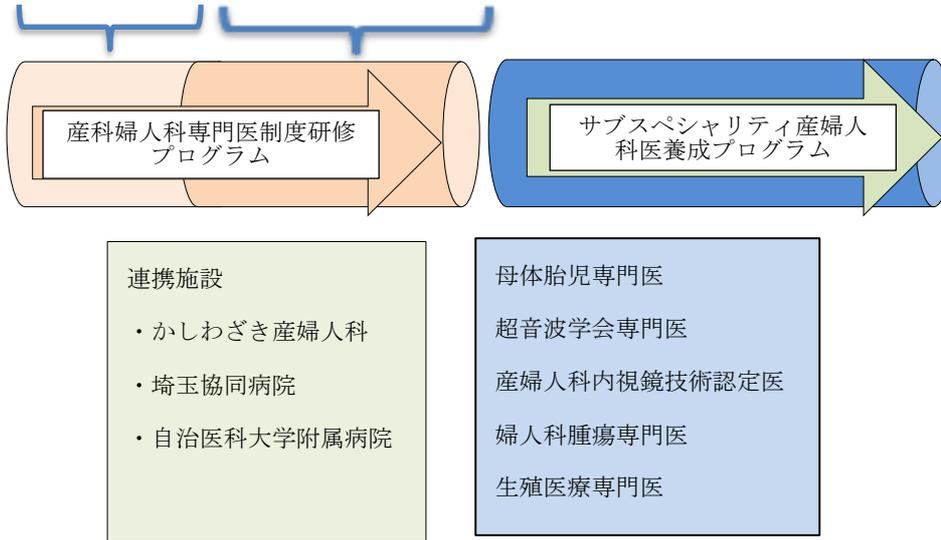


### B. 自治医科大学さいたま医療センター専門研修コースの具体例

・産婦人科専門医養成コース；自治医科大学さいたま医療センター1年間と専攻医指導施設において2年間の合計3年間で専門医取得を目指すプログラムである。

## 専門医制度研修プログラムとその後のサブスペシャリティ研修の概要

1年間基幹施設での研修      2年間連携・基幹施設での研修      サブスペシャリティ確立や生涯学習のための研修



基幹施設研修を開始する研修コースを基本とし、周産期重点コース、婦人科腫瘍重点コース、生殖医学重点コースなどは個々の専攻医に希望に基づいて変更することが可能である(例1、2)。また、自治医科大学さいたま医療センター産科婦人科専門研修プログラムでは、連携施設から研修を開始する研修コース(例3)を設けており、個々の専攻医の希望に応じたきめ細かい研修プログラムを作成することが可能である。

・産婦人科専門医大学院研修コース；自治医科大学さいたま医療センターで研修をしながら、大学院にも在籍し、専門医取得と同時に医学博士号を取得するためのプログラム(例4)。

・女性医師支援研修コース；女性医師で結婚しているために研修に十分時間がとれない場合のプログラム(例5)。女性医師の子育て支援のため、院内保育利用しながら、日勤帯を基本とした研修プログラムを個々の女性医師専攻医の希望に合わせて作成する。研修期間は、3年を基本とするが、研修進捗状況に合わせて延長も考慮して変更することが可能である。

・復帰支援研修コース；妊娠・出産などで一時的に職場を離れた場合の復帰を支援するプログラム。女性医師支援研修コースと同様に日勤帯を基本とした研修プログラムを個々の女性医師専攻医の希望に合わせて作成する。研修期間は、3年を基本とするが、研修進捗状況に合わせて延長も考慮して変更することが可能である。

### C. サブスペシャリティの取得に向けたプログラムの構築

自治医科大学さいたま医療センター産婦人科研修プログラムは専門医取得後に以下の専門医・認定医取得へつながるようなものとする。

- ・日本周産期・新生児医学会 母体・胎児専門医
- ・日本婦人科腫瘍学会 婦人科腫瘍専門医
- ・日本生殖医学会 生殖医療専門医
- ・日本女性医学学会 女性ヘルスケア専門医
- ・日本産科婦人科内視鏡学会 技術認定医

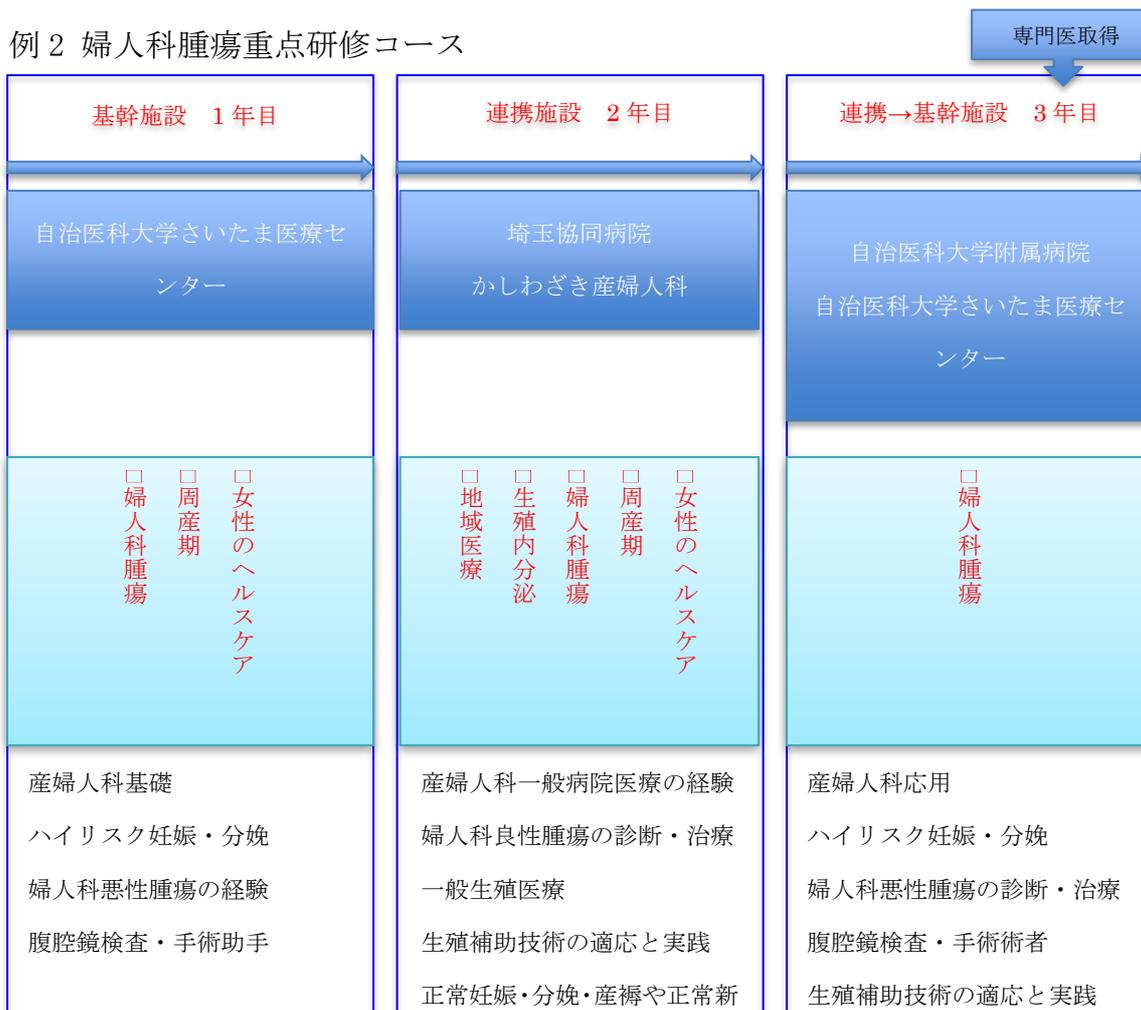
専門医取得後には、「サブスペシャリティ産婦人科医養成プログラム」として、産婦人科4領域の医療技術向上および専門医取得を目指す臨床研修や、リサーチマインドの醸成および医学博士号取得を目指す研究活動も提示する。

# 例1 周産期重点研修コース



病院	1年目		2年目		3年目	
	自治さいたま	かしわざき医院	協同病院	自治本院・さいたま	計	
単純子宮全摘	35	5	10	10	60	
帝王切開術	25	15	25	25	90	
子宮内容除去術	5	3	10	5	23	
その他(腹腔鏡等)	40	0	0	20	60	
分娩数	100	50	100	200	450	

## 例 2 婦人科腫瘍重点研修コース



例 2 婦人科腫瘍重点研修コース(手術・分娩数)

病院	1年目		2年目		3年目	
	自治さいたま	かしわざき医院	協同病院	自治本院・さいたま	計	
単純子宮全摘	35	10	10	20	75	
帝王切開術	20	15	15	20	70	
子宮内容除去術	5	5	7	5	22	
その他(腹腔鏡等)	40	10	10	20	80	
分娩数	50	50	250	100	450	

例 3 連携施設開始研修コース



例 3 連携施設開始研修コース(手術・分娩数)

病院	1年目		2年目		3年目	計
	かしわざき医院	自治さいたま	自治本院・さいたま	協同病院		
単純子宮全摘	20	15	20	20		75
帝王切開術	10	30	30	20		90
子宮内容除去術	10	5	5	10		30
その他(腹腔鏡等)	10	10	50	0		70
分娩数	100	100	100	200		500

例 4 大学院研修コース



例 4 大学院研修コース(手術・分娩数)

病院	1年目		2年目		3年目	
	自治さいたま	かしわざき医院	協同病院	自治本院・さいたま	計	
単純子宮全摘	10	10	10	20	50	
帝王切開術	10	15	15	20	60	
子宮内容除去術	5	5	10	5	25	
その他(腹腔鏡等)	20	10	10	10	50	
分娩数	100	50	200	100	450	

5). 女性医師支援研修コース

専門医取得



例5 女性医師支援コース(手術・分娩数)

	1年目	2年目	2年目	3,4年目以降	計
病院	自治さいたま	かしわざき医院	協同病院	自治本院・さいたま	
単純子宮全摘	20	10	10	10	50
帝王切開術	10	15	15	20	60
子宮内容除去術	5	5	10	5	25
その他(腹腔鏡等)	20	10	10	10	50
分娩数	100	50	200	100	450